教育課程又は教員組織に係る重要な変更に対する評価結果への付記事項

【神戸学院大学大学院実務法学研究科実務法学専攻】

年度	法科大学院年次 報告書の提出	付記事項	備考
平成 22 年度	0	特になし。	
平成 23 年度	0	平成 23 年度入学者より、修了要件単位数が次のとおり変更となった。 変 更 前 変 更 後 法律基本科目 ・ 公法系科目 10 単位 ・ 公法系科目 10 単位 ・ 民事系科目 20 単位 ・ 民事系科目 10 単位 ・ 刑事系科目 10 単位 法律実務基礎科目 10 単位 法律実務基礎科目 10 単位 基礎法学・隣接科目 4 単位 展開・先端科目 20 単位 展開・先端科目 20 単位 と記のほか、法律基本科目の総合科目から 22 単位履修しなければならない。 合計 96 単位	下と 法の数単部報く 36 審づ線な 律必の位分告措 40の位分告措 をはに置 をはに置 をはに置 をはに置 26 をはに置 をはに置。 27 をはに置 27 をはに置。 28 をはに置います。 28 をはいます。 28 をはいま

^{*} 平成21年4月17日中央教育審議会大学分科会法科大学院特別委員会「法科大学院教育の質の向上のための改善方策について(報告)」

教育課程又は教員組織に係る重要な変更に対する評価結果への付記事項

【神戸学院大学大学院実務法学研究科実務法学専攻】

年度	法科大学院年次 報告書の提出	付 記 事 項 (案)	備考
平成 24 年度	0	商法を担当する専任教員が配置されていない。	